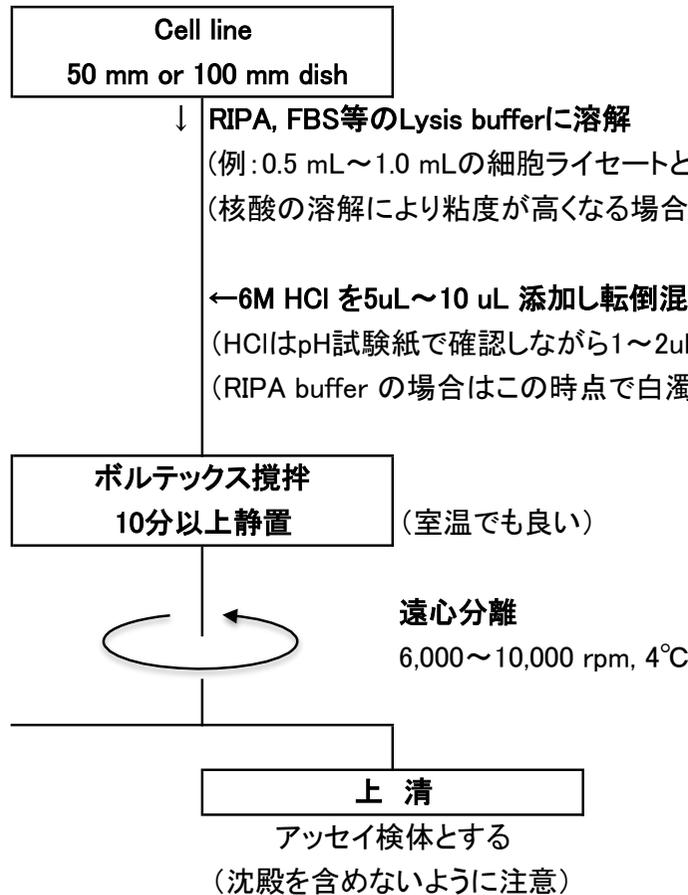


アッセイ検体調製プロトコール（メタロアッセイ 鉄、銅、亜鉛、Ca、Mg） 細胞ライセートの場合



全般的な留意点

- ・血清培地をはじめmedium中には標的元素を含んでいることがあります。リンス操作等に注意してください。
- ・Lysis buffer中にEDTAを含んでいるとアッセイ時に負の誤差を生じます。
- ・Lysis buffer中に標的元素を含んでいる場合があるので、サンプルブランクとして、これも同様にアッセイし、あらかじめコンタミネーション濃度を把握されることを推奨致します。
- ・コニカルチューブ等は未洗浄の場合、標的元素がコンタミネーションする場合がありますのでご注意ください。

100 mm dish / 0.5 mL Lysateとしたときのアッセイ測定例

Ca	Mg	Fe	Cu	Zn
0.5~3.0 mg/dL	0.5~3.0 mg/dL	0~50 ug/dL	0~10 ug/dL	0~50 ug/dL

*本測定値はあくまでも参考例です。細胞数、細胞種によって異なります。